



6年度発中畜第4105号
令和6年11月11日

公益社団法人中央畜産会
地方会員 様

公益社団法人中央畜産会
会長 森山 裕
(公 印 省 略)

令和6年度多様な担い手育成支援事業の研修会開催及び周知依頼
について

本会業務の推進につきましては、日頃から特段のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年度において、多様な担い手育成支援事業で将来の肉用牛生産の担い手候補である農業高校生、農業大学校生等を対象に、畜産業で働く意義や仕事に興味を持ってもらい、今後の多様な担い手の確保や育成を図る研修会を開催することとなりました。

つきましては、ご多忙と存じますが、当日は神奈川県立相原高等学校からZOOM配信を行いますので、ご視聴いただきますようよろしくお願いいたします。

併せて、道府県内の農業高校、農業大学校等へ研修会開催、視聴の周知をよろしくお願いいたします。

記

1 研修目的及び内容

別添「令和6年度多様な担い手育成支援事業に係る研修会開催要領」のとおり

2 研修・講演日時及び会場

- (1) 日 時：令和6年12月12日（木）13時35分～15時35分（120分）
第1部 13時35分～14時40分（65分）
第2部 14時50分～15時35分（45分）

(2) 会 場：神奈川県立相原高等学校（相模原市緑区橋本台4-2-1）

3 参加形態等

神奈川県立相原高等学校からZOOMにて配信

当日及び後日の視聴を希望される場合は、お手数ですがEメール

(shien@sec.lin.gr.jp)にてご連絡ください。追って、URLをお送りします。

4 参加者名簿

当日、視聴された際は別紙様式にて名簿のご提出をよろしくお願いいたします。

併せて、アンケートの回答をお願いいたします。なお、氏名等の個人情報につきましては、本事業のみで活用いたします。

後日録画配信での視聴をされた場合、参加人数及びアンケートの報告をよろしくお願いいたします。(名簿等の様式はEメール等でご連絡下さい。送付いたします。)

5 名簿等提出期限

令和6年12月6日(金)締切

ただし、後日視聴の際は適宜提出をお願いいたします。

6 周知のお願い

道府県内の農業高校等に研修会開催及びZOOM視聴の周知をよろしくお願いいたします。

本件に関するお問い合わせ

公益社団法人中央畜産会 経営支援部(支援・調査)

担当: 押切美華、定家英仁

電話: 03-6206-0843 FAX: 03-5289-0890

Email: shien@sec.lin.gr.jp

令和6年度多様な担い手育成支援事業に係る研修会開催要領

1. 目的：将来の肉用牛生産の担い手候補である農業高校生、農業大学校生等を対象に、畜産で働く意義や仕事に興味を持ってもらい、今後の多様な担い手の確保や育成につなげる。
2. 日時：令和6年12月12日（木）13時35分～15時35分（120分）
第1部 13時35分～14時40分（65分）
第2部 14時50分～15時35分（45分）
3. 場所：神奈川県立相原高等学校 視聴覚室 及び ZOOMによる配信
（〒252-0132 神奈川県相模原市緑区橋本台4-2-1）
4. 出席者：相原高校の学生（学生120人（3学年））、教職員、
経営者（2名）、県庁、神奈川県畜産会、中央畜産会等 約130名
5. 内容：
 - (1) 挨拶（5分）
 - ・公益社団法人中央畜産会 専務理事 近藤 康二
 - ・神奈川県立相原高等学校 校長 平塚 専一 氏
 - (2) 講演①（30分）
 - ・講演テーマ：将来の肉用牛生産を支える家族経営（仮題）
経営を支える人達、外部の方との関わり、休みの取り方など
若い人達に期待すること、こういう人に入ってほしいなどの希望
 - ・講師：神奈川県葉山町 石井 絵美子 氏（いきいきネットワーク会員）
 - (3) 講演②（30分）
 - ・講演テーマ：繁殖から肥育・加工・販売まで一貫体制による安全・安心な牛肉
を提供—創業から変わらない原点、それは牛への愛情—（仮題）
大規模農場による働き方、会社の仕組み、若い人達に期待すること
 - ・講師：株式会社蔵王ファーム 代表取締役 高橋 勝幸 氏

（休憩 10分）

 - (4) 経営者とのパネルディスカッション（40分）
農業高校生との意見交換を実施（ファシリテーター：西野 松之氏）
メンバー：講演者2名、近藤専務、神奈川県畜産会
テーマ：①畜産で働く魅力
②畜産の未来
③若い人たちへのエール
 - (5) 閉会（5分）
 - ・担い手ポータルサイトの紹介
 - ・記念撮影
 - ・アンケート記入・回収等